



人口	516,775人 (+111)
男	250,420人 (+69)
女	266,355人 (+42)
世帯数	199,117 (+143)

住民基本台帳による。()は前月比

首長談 新潟市・亀田町・横越町 任意の合併協を合同設置で合意



会談後に会見を開いた(右から)亀田町の本園議長と阿部町長、本市の長谷川市長と松原議長、横越町の浅見町長と神田議長

長谷川市長と亀田町の阿部學雄町長、横越町の浅見良一町長は8月21日、1市2町の議会議長立会いのもと会談を行い、「合併問題に関する協議を進めるため、任意の合併協議会を合同で設置したい」「同協議会設置にかかる予算については、1市2町の9月議会定例会にそれぞれ提案する」の2項目に合意しました。

任意の合併協議会とは、横越町は、歴史的に深い住民生活にかかわりの深い行政サービスの調整や合併後のまちづくりのあり方について、一定の方向を見出すために協議する場です。会談後の記者会見で長谷川市長は「新潟市、亀田町、横越町は、歴史的に深い住民生活にかかわりの深い行政サービスの調整や合併後のまちづくりのあり方について、一定の方向を見出すために協議する場です。会談後の記者会見で長谷川市長は「新潟市、亀田町、横越町は、歴史的に深い住民生活にかかわりの深い行政サービスの調整や合併後のまちづくりのあり方について、一定の方向を見出すために協議する場です。」と語り、同協議会設置の理由を話しました。

浅見横越町長は「最終的には、町民合意が原則だが、新しい時代を切り切るためには、合併は避けては通れない。日本海側唯一の国際競争時代に勝てるような新潟市になってもらいたい」と述べた。亀田町と横越町では、それぞれの町の条例に基づいて設置した合併についての検討委員会が、新潟市などと早急に任意の合併協議会を設置するよう各町長に答申を提出しています。1市2町の議会でも合同の「新潟市・亀田町・横越町合併問題懇談会」を開催し、合併問題について議論

山田小のビオトープ

池づくりの作業進む

山田小学校の校庭で8月26日にビオトープ(生物生息空間)づくりの作業が行われました。

学校ビオトープは、身近な自然の復元を図るとともに、子どもたちに生態系の仕組みや自然の尊さを知ってもらうおと行っているもの。昨年完成した沼垂小の「生き物ランド」に続き、今年白山小と山田小で作業が進んでいます。

山田小のビオトープは、70人が参加し、池づくりの

5月から5年生が学校のプールや学校周辺の用水路などで自然観察や学習会を行い、ビオトープの中心となる池の構想図を作製。これを基に、専門のアドバイザーなどが最終的な図案を仕上げました。メダカの形をイメージした大きな池が特徴で、尾に当たる部分には田んぼができます。

この日は、児童や保護者、地域のボランティアなど約70人が参加し、池づくりの

作業に取り掛かりました。作業は、班ごとに分かれて行われ、一輪車で土を運んだり、くいと使ったり、木の皮むきなどをして、最後に池の中に土を入れまし

汗をびっしょりかいた大川駿さん(同校5年)は、「作業はとても疲れたけど、ここに住む生物がくるのか楽しみです」とこり。一緒に作業をした保護者は、「黒埼もだんだんと自然が少なくなっているので、自然と触れ合ういい機会になってほ

た。作業は、班ごとに分かれて行われ、一輪車で土を運んだり、くいと使ったり、木の皮むきなどをして、最後に池の中に土を入れまし



たくさんの生き物呼び戻そうと、作業を進める児童たち

にいがた歴史塾

さまざまな角度から歴史を学ぶ 郷土史講座 を開講

市民の皆さんから本市の歴史に親しみ、学んでもらおうと行っている「にいがた歴史塾」の一環として、「郷土史講座」を開講します。同講座では、「新潟市内

に見る二、三の民俗的光景」「天保飢饉とたすけあい」「新潟における絵画史の展

“あったらいいなこんなお土産” 土産品のアイデアを募集

市では、本市を代表する新しい土産品のアイデアを募集します。

食品、工芸品など種類は問いません。大切な人へ新潟の思い出として贈りたい、もらった人が新潟を訪れてみたいくなる。そんな新潟らしさあふれる土産品のアイデアをお待ちしています。

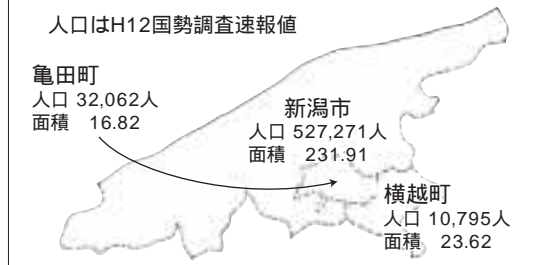
最優秀賞1点には、賞金10万円を差し上げます。奮って応募ください。賞金各2万円

9/12 大形地区市政懇談会

市長と地域の課題を

地域の皆さんと市長が身近な課題について話し合う「市政懇談会」が大形地区で開催されます。地区で選んだ議題のほか、会場の皆さんから自由に発言してもらった時間もありません。

日時 9月12日午後1時半～3時半
会場 大形農協会館
対象 大形地区在住の人
市側出席者 市長、ほか
問い合わせ 市民相談室(内線2065)へ
懇談会当日は車での来場はご遠慮ください



世界のみんなとしゃべり〜ノ②①

がんばってください

韓国語	힘내세요.	ヒムネセヨ
中国語	请努力吧	チン ニューリー パー
タイ語	จงพยายามนะ ครับ/ค่ะ	ジュン パヤヤム クラップ:カー
マレー語	Selamat berusaha!	スラマツ プルサハ!
ロシア語	ЖЕЛАЮ ВАМ УДАЧИ!	ジェラーユ ヴァム ウダーチ!
フランス語	Bon Courage!	ボンクラージュ!

★次回はイタリア語、ドイツ語、英語、スペイン語、ポルトガル語の「がんばってください」を紹介します

市役所・保健所	228-1000(代表)
園芸センター	286-1034
水道局	266-9311
市民病院	241-5151
南地域保健福祉センター	285-2373
坂井輪地域保健福祉センター	260-3255
東地域保健福祉センター	243-5312
中央地域保健福祉センター	266-5172
西地域保健福祉センター	262-3405
北地域保健福祉センター	259-7332
石山地域保健福祉センター	286-4450
中地域保健福祉センター	273-9932
黒埼地域保健福祉センター	377-2110
市立急患診療センター	228-2822
県歯科医師会休日歯科診療センター	283-3030

市ホームページのアドレス
http://www.city.niigata.niigata.jp/

陶芸教室公開講座講演会
「金津焼」～土を活かして
日時 9月30日午後2時～4時
会場 リューとびあスタジオB 定員 90人
講師 押味修(陶芸家)
申し込み 9月17日(必着)までに往復はがき、「陶芸教室公開講座」と記入した上、住所、氏名、電話番号を記入し、〒951-8550生涯学習課(内線3255)へ応募多数の場合抽選

こども創作活動館
申し込み は当日直接同館へ、は同館(279-2113)へ 月曜休館、幼児は保護者同伴
ミニシアター(絵本の読み聞かせ)
日時 9月8・21日午前11時～同30分
忘れ物よさようなら～メモボード作り
日時 9月16日午後1時半～3時
対象 小・中学生先着20人
参加費 200円

佐潟月例自然観察会 佐潟自然散歩
日時 9月8・22日午前10時～11時半
集合場所 佐潟水鳥・湿地センター
申し込み 当日直接集合場所へ 雨天中止
問い合わせ 同センター(264・3050)へ